

第 14 回小平市水泳協会理事会

議 事 録

2022・11・7

出席者 会長 ○金子 副会長 ×河野 運営本部長 ○清水 理事長 ○堀尾
運営本部 ○瀬戸口 ○若林 広報 ○土方 普及 ○竹村 競技 ○堀尾
体育協会代表委員 ○若林 都下水連 ○堀尾

普及委員会/竹村副委員長・各委員会の会計担当も出席要請する。(運営規定第 2 条③適用) 河野副会長は都合により欠席

議 題

A：報告事項

1. 小平市体育協会関係

- 1) 11 月 5 日 (土) 午後 2 時～3 時 30 分 小平市体育協会一日研修会
 - ①場所 小平市民総合体育館 第 3・4 体育室 (1 階)
 - ②内容 「一日ヨガ教室」
 - ③講師 佐藤 みどり先生 (ヨガインストラクター)
 - ④参加者 小島指導員、若林が参加
- 2) 11 月 13 日 (日) 第 47 回小平～多摩湖歩け歩け会
 - ①受付 9 時から 9 時 30 分、雨天の場合は中止
 - ②受付場所は、①花小金井駅南口 ②小平駅南口 萩山駅北口 の 3 カ所
 - ③小平市水泳協会から広報報委員会所属の岡部委員が派遣
 - ④コースは、各受付場所から狭山・境緑道 (水道道路) ～多摩湖 (狭山公園) 堰堤をとおりゴール。
詳細は、水協HPに掲載しました。
- 3) 11 月 17 日 (木) 令和 4 年度第 4 回一般社団法人小平市体育協会代表委員会の開催
 - ①場所 小平市民総合体育館 第 2・第 3 会議室 * ZOOMにて出席の方はご自宅等
 - ②議題 詳細は、別紙「令和 4 年度第 4 回一般社団法人小平市体育協会代表委員会の開催について (通知)」を参照 (別途配布)
 1. 報告事項
 - ・令和 4 年度東京都功労表彰の受賞について
 - ・令和 4 年度東京都スポーツ功労表彰の受賞について
 - ・令和 4 年度小平市体育協会表彰者の決定について
 - ・令和 5 年度東京都体育協会表彰の推薦について
 2. 依頼事項
 - ・令和 5 年度体育施設利用計画書の提出について (再掲)
 - ・令和 4 年度賛助会費の協力について (再掲)
- 4) 11 月 17 日 (木) 「令和 4 年度第 4 回小平市体育協会代表委員会」で、「令和 5 年度体育施設利用計画書」の提出予定

【理事会残案件】

体育協会ホームページのアンケート集計結果

Q→今回の集約結果で HP 分析を客観的数字で判断しているかの回答がありません。

体協は意見要望を選択して回答するのですか？強く抗議をして頂きたい。

なお、水協からの意見要望は以下の①～④である。回答を頂いた方へ報告も必要である。

①更新が遅い。

昨日更新していますがその前が 5 月 5 日です。 定期的な更新内容が必要。

A→体育館 HP のお知らせは、トピックスとして掲載している。過去の掲載分は新しいお知らせが掲載されると 古いものから順に掲載からなくなるようになっている。過去になってもすぐに削除していない。

お知らせは、2 カ月に 1 回程度となっており、周辺の市も同じような傾向になっている。

②閲覧カウントが一番下にあるが、アナリティクスを使用してHP分析を客観的数字で判断しているのか？

A→「回答⇒HP トップに戻しました。」HP アンケート集約結果を参考に判断（第 3 回代表者委員会配布資料記載有り。また、第 11 回理事会で配布済み）

③お問い合わせメールがアウトLOOKをダウンロードしないとメール作成が出来ない。

問合せは WEB 上で記載出来るようにするか、メールアドレスのみ公開が良い。

アウトLOOKを使用しないユーザーには不親切な作り方である。

A→「回答⇒要検討」と記載有り。（第 3 回代表者委員会配布資料記載有り。また、第 11 回理事会で配布済み）

④トピックスで終わった内容は削除して最新を出すようにして頂きたい。

A→①回答に同じ。

A→体協へ要望する。（第 11 回理事会での回答）

A→要望は未定、調整します。（第 12 回理事会回答）

⇒担当の大滝事務局長に確認して次回理事会で報告する。（第 13 回理事会回答）

A→11 月 2 日（水）大滝事務局長に確認し、上記の通り記載した。

Q→集約結果で HP 分析を客観的数字で判断しているかの回答が不明。

A→客観的数字の分析を必要としていない。アンケート集約結果で充分と考えている。

2. 東京都水泳協会関係 なし

3. 都下水泳協会連合関係 なし

4. 運営本部

財政企画・事務管理・広報部門

1) mface メールフォームの有料プランの期間切れが迫っているので更新手続きを行う。

ご契約日：2021/11/21 契約タイプ：1 年 金額：11,000 円/年

2) 10 月 27 日教室会費等の振替結果

【資金】 資金合計 **673,450 円** ①

振替予定：239 件 679,500 円 振替済：238 件 673,450 円 振替不能：1 件 6,050 円

【手数料】

基本手数料：3,000 円 請求手数料：239 件 @100 円 23,900 円 手数料合計：**27,400 円** ②

消費税：**2,740 円** ③

【お支払い】①-②-③ **643,310 円** 支払日：11 月 7 日

市民まつり実行・会議管理部門

1) 2023 年度総会議案書準備

Q→2023 年度総会議案書準備が不明。第 12 回理事会にて 2023 年度議案書フォーマットを早急に送付との報告がありました。

A→迅速に対応する。

2) 理事会会場に付いて

- ・1 月 26 日（木）福祉会館第 5 集会室
- ・2 月 9 日（木）小平市民総合体育館第 2 会議室
- ・2 月 22 日（水）小平市民総合体育館第 2 会議室

5. 広報委員会

1) 水協クイズ No. 11

HP 更新 10/31 応募締め切り

抽選 11/2(水) 体育館 2F 休憩室 19:00～

応募状況・抽選結果 資料参照

11/4HP に掲載 当選者へ担当指導員より配布。ポスター作成 3 階に掲示

2) 11/1(火)水中ウォーキング教室 ポスターを 3 階に掲示しました。

6. 普及委員会

1) 教室会員証変更について

2019年度の庶務員名と電話番号が記載された会員証を新しい会員証と交換
新しい会員証は連絡先の水協アドレスを書いたシールを貼り使用する
各教室指導員が作成し交換をして以前の会員証を回収し普及委員会で廃棄する。
11/1 開始 担当：広報委員長

2) 交代について

下記教室について、安部指導員から水野指導員に交代します。

1/18 水曜ジュニア 1.2 1/20 金曜ジュニア 1.2

7. 競技委員会

1) こだいら市議会だより 5 ページ 令和 4 年 (2022 年) 10 月 30 日 NO. 253

市政を問う 一般質問より

・東部地域に屋内プールのある体育施設の設置等の検討について

Q：東部公園プールは廃止し、跡地に屋内プールのある民間体育施設を誘致できないか。
(橋本久雄議員：一人会派の会)

A：誘致する考えはない。(小林市長)

Q→金子会長へ：11/14(月)小林市長への表敬訪問時にプール施設の話ができれば市民大会開催で苦慮しており
屋外プールの使用をお願いする旨をお話ください。

A→表敬訪問と合わせ説明を行う。

8. 都育成事業特別委員会

1) ジュニア育成地域推進事業及びシニアスポーツ推進事業における適正な会計処理の徹底について

都体協より以下の不適切な会計処理があった旨、通知がありました。事業実施は不正経理が無いよう、公的資金を資料使用している団体として適正な会計処理の徹底を行う。

【不適正な事業の概要】

虚偽お金額を記載した領収証を作製し、分担金対象経費を実際に支払った額より多い額で請求した上で、本来交付対象とはされない経費に充当していた。

①分担金の返還額 平成 25 年度から 29 年度及び 31 年度の 6 か年分 1,066,286 円

②違約加算金の請求額 57,843 円

Q1→本件は会計に係わる重要案件の為、各委員会会計担当及び都育成事業特別委員会へ資料送付と都に情報共有が必要と考える。

A1→清水運営本部長より上記対象者へ資料送付を行う。

Q2→適正な会計処理とは具体的ではない。当協会が来年度から実施する事業担当者と会計担当者を分離して経理処理をするなど根本的な解決策が必要と考える。

A2→体協次回代表委員会で、水協の上記取組など紹介を行う。

【理事会継続案件】

運営本部長の会議日程 →未定

9. 市町村総体特別委員会 なし

10. マスターズ特別委員会

1) 2023 年年度日本マスターズ委員会登録受付中。

水協受付け締め切り 11 月 18 日(金)

11. その他報告事項 なし

B：協議事項

1. 小平市体育協会関係 なし

2. 東京都水泳協会関係 なし

3. 都下水泳協会連合関係 なし

4. 運営本部

財政企画・事務管理・広報部門

- 1) 2023 年度あすびあホームページ及び市民活動団体一覧冊子「むすぶ」掲載団体募集調査表の提出期限は 2022 年 11 月 24 日（木）

⇒例年通り提出で承認

- 2) 2023 年度組織について

第 10 回理事会にて広報委員会の取扱いが以下の通り決定した。

⇒広報委員会としての組織は今年度末で終了とする。

広報委員会の会務を 2023 年度以降に展開するかは今後の理事会で検討とする。

なお、各事業の報告・各教室での報告を水協 HP へ公開が必要となる。

【広報委員会が 2022 年度末で終了した場合の事務処理】

- ①規約第 4 条（6）機関紙の発行
- ②運営規定第 5 条 水夢こだいら発行、ビデオ・写真等の記録
- ③事務管理基準 広報委員会保管品

【運営本部】

- ①規約第 4 条 広報委員会解散理由が機関誌から HP へシフトする事であればこの部分は「ホームページの更新」くらいになると思う。
- ②運営規定 第 5 条の広報委員会は削除し、「事務分掌のビデオ・撮影等の記録」を移管する。
- ③事務管理基準 水協創立からの資料があるので運営本部／事務管理部門 金子会長宅保存が望ましい。
- ④運営本部に広報部門があるので事務分掌及び広報委員会委員の受入れが良いと考える。
但し、広報委員会委員の移動は協会としての人員配置が先ずは優先される。
- ⑤水協 HP の広報委員会取扱い
水協クイズが閉鎖であれば閉鎖・水協だよりスイスイは資料としての保管もあるので残して、廃刊のお知らせを記載。
ホームページは水協側から発信する部分と受け手側が参加する部分は残しておきたい。
ブログが教室会員参加となっているがクイズ以外でも受け手側が参加する部分は残しておきたい。

水協クイズは第 1 回 8 名のエントリーだったのが前回は 47 名と確実に増えてきております。

水協クイズが水協 HP への閲覧を誘導する目的もありますが、水協クイズなど受けて側が参加する内容が無くなった場合の水協 HP への興味度が落ちるのではないかと思います。

また、ポイントカードを実施していませんが、ポイントカードは教室会員へ還元する目的もありました。

「水協クイズが無くなった場合の興味度」「教室会員への還元」を加味して議論頂きたい。

⑥全体の組織について

- ・先ずは「普及委員会の強化」と「将来に向けての水協」を優先的に検討する必要がある。
教室運営についての会務を担当している普及委員会と都育成事業特別委員会を合併。
- ・口座振替チームを運営本部内へ「口座振替部門」として新設。
- ・来年度改選の為、各委員会委員の希望調査を早くして頂きたい。報償費の金額差が発生するので 2023 年度予算に係る為。2023 年度指導員意向調査時に各委員会所属を併せて調査して頂きたい。

⇒上記運営本部からの提案説明を行い以下は承認。

- ・口座振替チームを運営本部内へ「口座振替部門」として新設
- ・本日提出予定であった 2023 年度指導員調査・委員会意向調査を 12 月 8 日（木）理事会で報告とし、2023 年度の組織を検討とする。

- 2) 1 月 2 月 3 月庶務サポートについて

新規の入会者状況にもよるが成人・シルバー・夜間教室でも多数（3～4 名）以上の新入会者が発生した場合はサポートが必要。

⇒本件は傷害保険加入が絡むのでジュニア教室と夜間教室についてはサポート必要でカウントする。
実際にサポートに入るかは欠員募集結果により判断とする。

3) 第4回水中ウォーキング教室事務サポート（スケジュール管理）

11月17日（木）：水協HPへ募集要項公開
11月20日（日）：市報募集
11月20日（日）～30日（水）：募集期間
12月1日（水）：募集データを関係者へ送付
12月2日（金）・3日（土）：抽選
12月4日（日）：結果通知
12月5日（月）～9日（金）：同意書及び参加費振込
12月11日（日）：口座振替作業時に名簿・同意書など配布
12月12日（月）：教室開始

※傷害保険加入は11月になりましたら手続きを進めます。

※運営本部／清水はあくまで普及委員会のサポートです。決定通知書など普及委員会名で送付する資料は必ず委員長代理及び副委員長は確認をお願い致します。また運営本部からの【重要】【返信要求あり】のメールは必ず返信を頂きたい。

⇒既に第5回水中ウォーキング教室のスケジュール管理を運営本部と普及委員会で行っている。
理事会に協議事項としてまで提出する案件ではない。今後はメールなどで調整を行い確定させる。

4) Googleカレンダー入力について

三役・理事はアクセス権がありますので各担当の事業・会議などは各委員会で入力をお願いします。
会議管理部門：若林理事（理事会日程・会場など）

→会場変更などメール連絡情報をGoogleカレンダーへ会議管理部門内で処理して頂きたい。

広報委員会：土方委員長（会議日程・事業など）
普及委員会：金子委員長代理（教室日程・事業など）
競技委員会：堀尾委員長（会議日程・事業など）
都育成事業特別委員会：金子委員長（会議日程・事業など）
市町村総体特別委員会：河野委員長（会議日程・事業など）
マスターズ特別委員会：金子委員長（会議日程・事業など）

⇒提案通りで承認。適応は本理事会後からとする。

Googleカレンダーへの入力方法が不明の委員会があれば次回理事会30分前から説明を行います。

5) 顧客番号取得者が退会後の顧客番号有効期限

短期教室になって、短期教室途中退会した場合の顧客番号有効期間を決めて頂きたい。

⇒ジュニア教室は今まで通り6年生卒業後の1年間は入会金免除で移動が可能とする。

⇒成人シルバー夜間教室は3年間教室へ不参加の場合、教室会員は退会とする。

6) 功労者表彰（敬称略）

20年表彰：水野昌子 10年表彰：松尾寛敏 堀尾昭

⇒承認

⇒10年表彰は小平市地域功労者表彰の対象となります。20年表彰者が表彰されているか確認が必要。

市民まつり実行・会議管理部門 なし

5. 広報委員会 なし

6. 普及委員会

1) 1. 2. 3月3か月教室の指導員の交代について。

木曜シルバー教室 安部指導員 ⇒ 水野指導員

⇒提案通りで承認。変更後の指導員体制表を水協HPへ公開する。

- 2) 2022年7月より温水プール1レーン人数制限が8名→10名に変更に伴う教室人数体制
水中ウォーキング教室：2022年第3回水中ウォーキング教室より定員を16名から20名に変更
3か月教室：現状から判断し、教室参加者人数は現状維持。

【運営本部長見解】

現在の成人シルバー夜間教室は11教室ある。2022年度9月10月11月教室で欠員募集は6教室あった。12名定員確保する教室が半分以上あるなかで、12名をいかに確保するかが先である。現在、年間予算の教室収入で係数をかけていないのは年間3クールで募集をかけているからである。この方法で1クール中に欠員が発生した場合に、途中入会可能で水協HPや温水プール入口に張り紙をするなど12名を確保する議論をして頂きたい。現在、定員12名確保している教室で、定員を増やした場合に教室によって定員人数の差が出てくる。その場合に定員が違って報償費は同じなのかの声が予想される。成人シルバー夜間3か月教室の12名定員が総合的に判断して適正な数字と考える。

【河野副会長見解】

成人シルバー夜間3か月教室は今後も（コロナ規制が無くなっても）12名定員が妥当と判断する。定員を増加させると指導員確保が困難になる、また補助員を新設するなど財務上の問題が生じる指導員1名であれば12名定員で協会運営は可能である

【堀尾理事長見解】

成人シルバー夜間3か月教室の見解は河野副会長と同様。
ウォーキング教室の指導は水泳教室と異なるので今後も定員20名が良いと考える。

⇒提案通り水中ウォーキング教室は定員を20名・3か月成人シルバー夜間教室は現状維持の12名で承認

- 3) ヌードルの破損について

11月2日水曜ジュニアII教室で、ヌードル1本破損。滅却申請を提出する。

⇒提出の滅却申請書で承認。備品番号の枝番表示が備品に無い為、備品管理台帳の枝番番号を1本削減する。

Q→破損した理由を教えてください。

A→使用中に二つに折れて、使用出来なくなった。

- 4) 別添、2023年度市民水泳教室利用計画書を提出する。

⇒提案資料で承認

- 5) 水泳補助具の消毒について

3か月教室は1月2月3月教室からと理事会で決定しているが、水中ウォーキング教室の適用時期が明確になっていなかった。

⇒第4回水中ウォーキング教室（2022年12月12日～）から適用とする。

【普及委員会へ質問事項】（理事会残案件）

Q3→第3回指導員会議にて来年度募集は例年より早く実施と報告している。日程及び報償費の考え方も決まれば募集がかけられるがいつから実施予定か教えてください。

A3→次回理事会に指導と協会運営項目も含めて依頼文・回答書を提示とする。（第12回理事会回答）

→本理事会も未提出。委員会組織調査も含め次回理事会に提出する。（第13回理事会回答）

⇒指導調査表は本理事会に資料として提出され、以下を修正して承認

- ・2022年度の報償金額表示は削除
- ・2023年度報償費の考え方表示を行う。

金額差は以下とする。

指導員+協会運営 → 指導員 → 外部指導員

⇒委員会調査は本理事会未提出であったが会長が普及委員長代理を兼務しているので合わせて調査を行う。

調査時で広報委員会は今年度末で終了の為、対象委員会からは削除とする。運営本部内の広報部門は協会とし

ての今後の広宣が明確になっていないので対象委員会からは削除とする。
本理事会で承認された「口座振替部門」は対象委員会とする。

※金子会長が指導調査・委員会調査を合わせて今月末までに回答で実施し、12月8日理事会にて協議とする。

7. 競技委員会

1) 体育協会への依頼事項：依頼文は別添

「競泳競技機械審判装置のバッテリー充電許可」のお願い

6月の市民水泳記録会、9月の市民水泳競技大会に向けて競泳競技機械審判装置のバッテリー充電を定期的に小平市民総合体育館で実施したい。

充電作業は当水泳協会員が行う。

依頼事項

- ・小平市民総合体育館で保管している競泳競技機械審判装置のバッテリー充電を6カ月に1回程度体育館で実施。
- ・充電日時は事前に体育協会へ相談。

⇒提案通り承認。体協の許可を得れば管理台帳を作成する。

8. 都育成事業特別委員会

1) 別添、2023年プール使用計画書を提出する。

⇒提案資料で承認

⇒以上で2023年度の体育施設利用計画は全て提出が完了し理事会承認を得た。

11月17日体協代表委員会までに提出となるが、Dropbox体協フォルダーへ全ての資料の格納を行う。

※本件担当は体協代表委員：若林理事とする。

9. 市町村総体特別委員会 なし

10. マスターズ特別委員会 なし

11. その他協議事項 なし

次回理事会 11月24日（木）19時30分～